

English bad mistakes

呪いの英語



# want toの呪い



## 呪いの例文

→ いない!!

I want **to** a soccer ball.

ヒグンビ (ゾンビ)  
樋口先生がゾンビ化したのではない。  
ゾンビが樋口化したのだ!!

ここが  
呪い

wantが来るとなんでもかんでもtoをつけてしまう呪い。toがつくのはwant to+動詞原形「～したい」のときだけ。

### お祓い (おはらい) の3用法

- I want + 名詞 「～が欲しい」
- II want + to 動詞原形 「～したい」
- III want 人 to 動詞原形 「人に～してほしい」

### お祓いの3例文

- I I want a soccer ball. (toはいらない。)  
「私はサッカーボールがほしい。」
- II I want to play soccer. (to playが大事。)  
「私はサッカーをしたい。」
- III I want Messi to play soccer.  
「私はメッシにサッカーをしてほしい。」

# 幽霊単語の呪い

## 呪いの例文



Many **childs taked** a lot of pictures.

children      took

ちょうちん山口（ちょうちんお化け）  
かつてはちょうちん1000個を作るうち、2、3個の割合で出てしまっていた。工業技術が発展した現在ではほとんど見ることはない。

ここが  
呪い

ここも  
呪い

childs, takedなどという単語はない。こういうこの世に存在しない幽霊単語の呪いにかかっている人が何と多いことか...

## 幽霊単語の他の例

**telled, haves, maked**

お祓いの単語変換

childの複数形 ⇒ children

takeの過去形 ⇒ took

tellの過去形 ⇒ told

haveの3単現のs ⇒ has

makeの過去形 ⇒ made

# お金の呪い



## 呪いの例文

much / a lot of

I want **many** money.

シバキュウ伯爵（ドラキュラ伯爵）  
着てきたドラオンボールのフリー○  
のTシャツが大不評だったからこん  
な格好をしている訳ではない！

ここが  
呪い

英語でmoney(お金)は数えられない名詞。数えられない名詞の場合にはmanyはつけられない。「たくさんのお金」にしたいならば、much moneyとしなければいけない。「いくらですか。」とたずねる場合は、How much～？と言うだろう。many「たくさん」とfew「少しの」は数えられる名詞にしか使えないのだ…。

呪われやすい数えられない名詞  
music(音楽), homework(宿題),  
water(水), milk(牛乳), bread(パン)

お祓いのmuch, little, a lot of  
数えられない名詞にはmuch, littleを使うこと。ちなみにa lot of～(たくさん～)は数えられない名詞、数えられる名詞ともに使えるお祓い語だ。

# thereの呪い

## 呪いの例文

いらない！  
I go **to** there.



ここが  
呪い

ヤダッパ (カッパ)  
少年の頃に、くぼ川を疾走した思い出がどうしても忘れられないのだ…

「～へ行く」はgo to ~となる場合が多い。しかし、thereの場合toをつけてはいけない。実はthereの前にはtoだけでなくinやonなど前置詞をつけてはいけないのだ。それはthereが副詞だから。there自身にtoなどの意味を含んでいるのだ。他にもtoをつけたくなる呪いの副詞がいくつかあるから確認してほしい…。

呪われやすい副詞  
there(そこに、そこで), here(ここに、ここで),  
home(家に), abroad(外国に、外国へ)

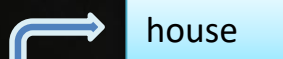
とくに呪いが強い恐怖単語。次のページで念入りにお祓いせよ。

# 呪いの家



わせりひょん (ぬらりひょん)  
インドで行った床屋はやはり失敗だったのか…まさか髪のない妖怪になるとは…。

## 呪いの例文

This old building is my **home**. 

その古い建物は私の家です。

I must go **home**. 

私は家に帰らなければならぬ。

ここが呪い

ここが呪い

先ほどのページでお祓いをしたが、homeという単語は副詞で使われることが多い。名詞で使うこともあるが、「家庭(生活)」という意味合いの単語だ。一方houseは建物を指す名詞。家(建物)を建てるなどの文のときにはhouseを使う。

「家に帰る」という熟語的な表現のときにはgo home, come home, get homeなどhomeを使うこと。

実は呪い

go home, come homeともに「家に帰る」と訳すが実は大きな違いがある。go homeは「帰って行く。」、come homeは「帰って来る。」という意味。



get homeはどちらのパターンでもOKなお祓い語だ。

# 前置詞の呪い

## 呪いの例文



He left without **pay** any money.

paying

彼はお金を払わずに立ち去った。

から傘山口（から傘お化け）  
塾に置き傘をしているとやがてこう  
なる…。

ここが  
呪い

withoutなど前置詞と呼ばれる単語の後ろは名詞が来ることが多い。しかし、前置詞によっては動詞的な意味をとる場合がある。前置詞の後ろにどうしても動詞を置きたい呪いにかかりそうになった場合、絶対に必要なお祓いが動名詞 (~ing)だ。前置詞の後ろに動詞を置く場合は必ず動名詞にすること。

覚えてほしい前置詞+動名詞のお祓い表現

without ~ing 「~しないで」

thank you for ~ing / thanks for ~ing 「~してくれてありがとう」

be good at ~ing 「~するのが得意」

How about ~ing 「~するのはどうですか」

be interested in ~ing 「~することに興味がある。」

be afraid of ~ing 「~することを恐れる」

look forward to ~ing 「~するのを楽しみに待つ」

恐怖  
表現

【to + 動詞原形】の不定詞のイメージが強いと思うが、実はこの表現のtoは前置詞である。だからlook forward toの後ろに動詞を置く場合は、動名詞にしなければお祓いできないのだ。特に強い呪いがかかっているので心せよ…。

# 呪いでわくわく？

## 呪いの例文



ツツキ目小僧  
(一つ目小僧)  
サンOユーカットで失敗した訳  
ではない、こう  
なるように頼ん  
だのだ！

excited

I am **exciting** to see you.

私はあなたに会えるのをワクワクしている。

ここが  
呪い

exciting

Soccer is **excited** to me.

サッカーは私をワクワクさせる。

ここが  
呪い

excitingは「ワクワクさせる(興奮させる)」という意味だ。ワクワクさせるのは、人ではなくものやことが一般的。反対にexcitedは「ワクワクする(興奮する)」。ワクワクするのは人だ。

### お祓いの儀式

主語が人の場合 ⇒ excitedを使う。

主語がもの・ことの場合 ⇒ excitingを使う

### 同様のお祓い単語

主語が人の場合 ⇒ interested, surprised

主語がもの・ことの場合 ⇒ interesting, surprising

た・だ・し…まだまだお前は呪われている！！

血染めの【make A B】「AをBにする」

Soccer makes me **excited**. 「サッカーは私をワクワクさせる。」

この表現の場合は、me excited.の部分にI am excited.の関係が成り立つ。よって主語はサッカーだが、excitedでよいのだ。



# 呪いの訪れ

## 呪いの例文



柴神 (死神)

へんなTシャツ着たっていいじゃない。この格好よりはマシだろう？

I visited **to** Tokyo.

私は東京を訪れた。

いらない！

ここが  
呪い

visit「訪れる」は後ろにtoなどの前置詞はいらない。「～へ行く」のgo to～と同様に考えて呪われている人は、早々にお祓いが必要だ。また、visit+人で「(人)を訪れる」という表現も覚えておくと不要な呪いから身を守れるぞ・・・。

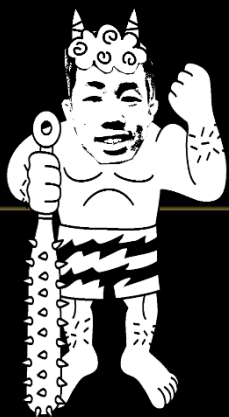
## お祓いの例文

I visited Tokyo.

私は東京を訪れた。

I will visit Mr. Higuchi to purify him.

私はお祓いするために樋口先生を訪れるだろう。



# 呪いの滞在

## 呪いの例文

わせ鬼 (赤鬼)  
やっぱり髪は  
あった方がい  
い!

I stayed with my uncle last week.

私は先週おじさんと一緒に滞在した。

の家に(と  
ころに)

【stay with 人】で「人のところに(家に)滞在する」という意味になる。だから例文の訳は「私は先週おじさんのところに(家に)滞在した。」となるのだ。stay withの場合は、houseなどなくても「ところ(家)」という意味があるので、呪いにかかることのないように...

ここが  
呪い

ここが  
呪い

## 呪いの例文

I stayed at my uncle last week.

私は先週おじさんのところに滞在した。 my uncle's house

【stay at 場所】で「場所に滞在する」という意味になる。だから例文の意味にするには、I stayed at my uncle's house last week. とする必要があるのだ。

二つのお祓い例文

私は先週おじさんのところに滞在した。

→ I stayed with my uncle last week.

→ I stayed at my uncle's house last week.

※比較的広い場所に滞在する場合は【stay in 場所】  
I stayed in America.

# お金の呪い再び...



ヒグコツ (ガイコツ)  
インパクト勝負では、まだまだ若者に負けられない！シンプルに分かりやすい化け物ぶりがベテランの味。

## 呪いの例文

ほとんど持っていない。

I have little money.

私は**少し**お金を持っている。

little~は「ほとんどない」と否定的に訳す。「少し(ある)」としたければ、a littleとしなければ呪われてしまう。

I have a little money.  
=私は少しお金を持っている。

I have little money.  
=私はお金をほとんど持っていない。

ここが呪い

## 呪いの例文

a few

I have **a little** friends.

私は友達が少しいる。

littleは数えられない名詞に使うことをもう忘れたのか！そんな奴は呪われてしまえ！！と言われないようにしよう。friendは数えられる名詞だ。数えられる名詞にはfewを使うのだ、そうすれば浄化されるだろう...。ちなみに使い方はlittleと同じだ。

ここが呪い

Mr. Higuchi has a few friends.  
=樋口先生は友達が少しいる。

Mr. Yamaguchi has few friends.  
=山口先生は友達がほとんどいない。

呪いの英語  
定価(本体0円+税)



※極口バーコードは通常機器では読み取れません

## 呪いの英語

編集者 山口将志、(株)山口学習塾

発行者 山口将志

発行所 (株)山口学習塾

取材協力 山口学習塾一同

第1刷 平成30年4月25日

※本書の無断複写・複製・転載を禁じます。

絶対にインターネット上に流布することは止めてください。

SNSなどで流すと法律上問題になる可能性があります。